

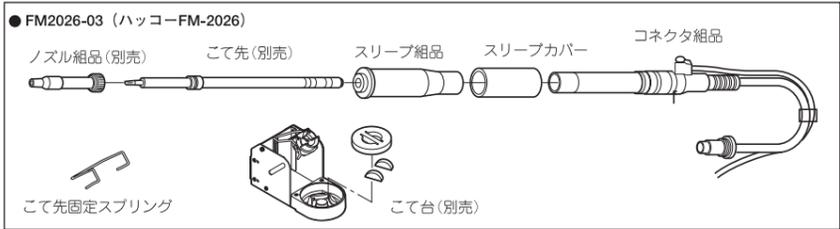
## N<sub>2</sub>はんだこて 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
この説明書をお読みになり、正しくお使いください。  
この商品はこて先部に高温ガスを噴出し、はんだ付け部をプリヒートしながら作業ができ、はんだ付け性を向上できます。  
また、ガスに窒素を使用するとはんだの酸化が防止され、よりはんだ付け性が向上されます。お読みになった後も、後日お役に立ちますので大切に保管しておいてください。

**注意** 本品を初めてお使いになる前に必ずこて先温度を校正してください。  
詳細は、組み合わせてご使用になる各ステーションの取扱説明書をお読みください。

### 1. セット内容と各部名称

最初にセットの内容をご確認ください。



### 2. 仕様

品名	ハッコーFM-2026
消費電力	70W (24V)
こて先アース間抵抗	2Ω以下
漏れ電圧	2mV以下
コード	1.2m
全長(除コード)	205mm(こて先2.4D型を付けた場合)
重量(除コード)	45g(こて先2.4D型とノズル組品Cを付けた場合)

※本製品は静電気対策されています。  
※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります  
が、あらかじめご了承ください。

### 3. 対応機種

この製品はN<sub>2</sub>対応製品です。以下の製品と組み合わせてご使用ください。  
 ・モデルFM-202またはハッコーFX-950, FX-951, FX-952 (はんだこてステーション)  
 ・ハッコーFX-780 (窒素ガス発生装置)  
 ・ハッコーFX-791またはハッコー955, 955B (N<sub>2</sub>ステーション)

**注記:**  
ハッコーFX-780, FX-791をご使用にならない場合は、「5. 使用方法」の接続例を参考にしてご使用ください。

### 4. 安全及び取扱い上のご注意

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の2つに区分して表示しています。内容をよく理解されてから本文をお読みください。

- 警告:** 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意:** 誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

**注意**

電源を入れたと、こて先温度は200～400℃の高温に達します。取扱いを誤ると、やけど・火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- こて先周辺の金属部分に触れない。
- 燃えやすいものの近くで使用しない。
- 周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせる。
- 使用を中断・終了する時や、その場を離れる時は電源を切る。
- 部品交換時や収納時は必ず電源を切り、十分に冷えたことを確認する。
- 管理責任者の許可なく、経験や知識のない者（子供を含む）がこの製品を使用しないように注意してください。
- 子供がこの製品で遊ばないように注意してください。

●事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- はんだ付け以外の用途で使用しない。
- 水につけたりぬれた手で使用しない。
- 本品を改造しない。
- 交換部品には、純正部品を使用する。
- 最高設定温度を400℃までにする。
- はんだかすを取るために、こてを作業台に打ち付けるなど強い衝撃を与えない。
- コードの抜き差しはプラグを持って行う。
- はんだ付けする際、煙が発生するので、よく換気をする。
- その他危険と思われる行為は行わないこと。

**注意**

本製品は、プラスチックへの導電性付与、こて部・ステーション部の接地といった静電気対策が施されていますので、下記の注意を厳守してください。

1. グリップなどのプラスチックは、絶縁物ではなく導電性プラスチックです。修理時には十分注意を払い、活電部の露出・絶縁材の損傷がない様部品交換、修理を行なうこと。
2. 必ず接地して使用すること。

### 5. 使用方法

① こて台  
こて台に装着されているこて先固定スプリングが右図Aの形状であれば、ハッコーFM-2026に適合していませんので、付属するこて先固定スプリングに交換してください。

**注意**  
こて台に長時間差し込んで放置する場合は、ガスの排出を停止してください。こて台が高温になります。

② こて先  
こて先に適合したノズル組品(「9. 部品リスト」を参照)をごて先に装着します。こて先をハッコーFM-2026に最後まで差し込みます。

③ 接続  
**注意**  
こて接続コードとレセプタクルの抜き差しは、電源スイッチを切ってから行ってください。電源スイッチが入ったままでは基板が壊れる可能性があります。

1. 電源コードをごてステーション後面のインレットに接続しまして接続コードとレセプタクルを接続します。
2. こて部をごて台に置きます。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

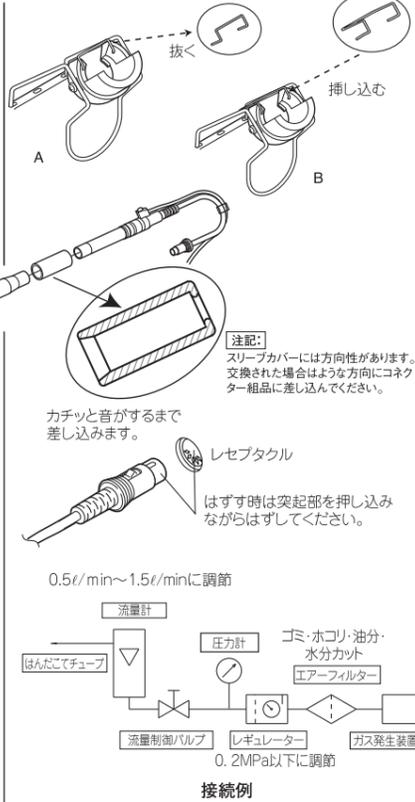
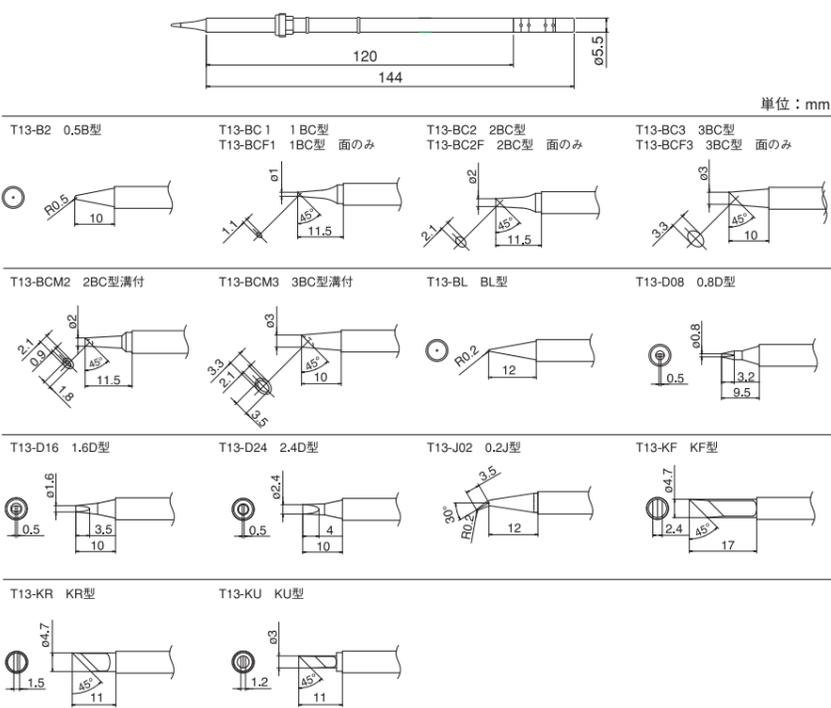
**注意**  
本機には静電気対策が施されていますので、必ず接地してご使用ください。

4. こてのチューブをハッコーFX-791\*のOUTに差し込みます。(詳細はハッコーFX-791付属の取扱説明書をお読みください。)
- ハッコーFX-791をご使用にならない場合は右図に示す接続例を参考にしてご使用ください。

\*ハッコーFX-791のほかハッコー955、ハッコー955Bもご使用できます。

- ④ 温度設定
- モデルFM-202をご使用の場合:  
こて先をプロセスゲートへ挿入し、こて先ID番号を入力します。
  - ハッコーFX-950, FX-951, FX-952をご使用の場合:  
1. ハッコーFM-2026を本体に接続し、希望の温度に設定し、作動します。(詳細はステーションの取扱説明書をご参照ください。)
  - 2. N<sub>2</sub>ガスを排出します。ご使用になる流量に調節します。(推奨流量 0.5ℓ/min～1.5ℓ/min.)
  - 3. こて先温度を測定します。測定した温度になるようオフセット値を入力します。(詳細はステーションの取扱説明書をご参照ください。)

### 6. こて先の種類



**注意**  
N<sub>2</sub>ガスを排出している状態では、オートパワーシャットオフ機能、スリーブ機能が正常に動作しない場合があります。

**注意**  
こて部入カガス圧力は0.2MPa (2.0kgf/cm<sup>2</sup>)以下としてください。0.2MPa以上の圧力がかかると、はんだこて部の部品が損傷する恐れがあります。

**注意**  
最高設定温度を400℃までとってください。

**注意**  
推奨流量より多いガスを排出させた場合、こて先温度が設定に到達しない場合があります。

### 7. こて先について

- こて先温度 — 高い温度でのご使用はこて先の劣化を早めます。こて先温度は低めでお使いください。こて先の温度回復が優れているため、低めの温度で十分に対処でき、ヒートダメージに弱い部品を守ることができます。
- クリーニング — はんだ付けの前に、ハッコー599Bこて先クリーナーまたはきれいな湿らせたクリーニングスポンジを用いてこて先に付着している古いはんだやフラックスを取り除いてください。こて先に付着した不純物は、はんだ付け不良の原因となり、またこて先の熱伝導が悪くなるためこて先温度を上げねばならず、こて先と基板を傷めることとなります。
- 中断 — こてを高い温度に設定したまま長時間放置しないでください。こて先のはんだメッキが酸化物で覆われ、熱伝導が悪くなります。
- 終了後 — 作業が終わりましたら、こて先をきれいにぬぐってから新しいはんだで先端を覆ってください。こて先の酸化を防ぎます。

### 8. メンテナンス

- こて先のメンテナンス
1. 温度を250℃に設定します。
  2. 温度が安定したらクリーニングスポンジでこて先をぬぐい、こて先を点検します。
  3. はんだメッキ部に黒い酸化物が付着している場合は、新しいフラックス含有のはんだを送りクリーニングスポンジで拭き取ります。酸化物が取れるまで繰り返してください。その後、新しいはんだで覆ってください。
  4. 電源を切り、冷却してからこて先をはすします。他に酸化物などが付着している場合もアルコールなどで拭き取ってください。
  5. こて先が変形していたり、消耗が激しい場合は交換してください。

**注意**  
酸化物を取るためにやすりがけしないでください。

ノズル組品のメンテナンス  
ご使用になられますと、ノズル先端部に酸化物が付着してきます。そのままご使用になりますと正常にガスが排出されなくなりますので、定期的にクリーニング(酸化物の除去)してください。

### 9. 部品リスト

		チューブ内径: 2.0 mm 外径: 3.0 mm	
● ハッコーFM-2026			
図番	品番	部品名	仕様
① ② ③ ⑦	FM2026-03	ハッコーFM-2026	③ 黄
①	FM2026-02	コネクタ組品	
②	B2974	スリーブカバー	
③	B2765D	スリーブ組品	黄
	B2768D	スリーブ組品	橙
	B2769D	スリーブ組品	青
④		こて先	項目「6. こて先の種類」を参照
⑤	B2706	ノズル組品A	下記こて先対応表参照
	B2707	ノズル組品B	
	B2708	ノズル組品C	
	B2709	ノズル組品D	
	B2898	ノズル組品E	
	B2899	ノズル組品F	
	B2900	ノズル組品G	
	B2901	ノズル組品H	
⑥	B2902	ノズル組品I	
	B2923	ノズル組品J	
	B2300	耐熱パッド	
⑦	B2791	こて先固定スプリング	こて台用

● こて先、ノズル組品対応表

こて先		ノズル	
こて先形状	品番	品番	部品名
2BC, 2BCF, 2BCM	T13-BC2, T13-BCF2, T13-BCM2	B2706	ノズル組品A
0.2J	T13-J02	B2707	ノズル組品B
1.6D, 0.5B, 2.4D	T13-D16, T13-B2, T13-D24	B2708	ノズル組品C
0.8D	T13-D08	B2709	ノズル組品D
BL	T13-BL	B2898	ノズル組品E
1BC, 1BCF	T13-BC1, T13-BCF1	B2899	ノズル組品F
3BC, 3BCF, 3BCM	T13-BC3, T13-BCF3, T13-BCM3	B2900	ノズル組品G
KU	T13-KU	B2901	ノズル組品H
KR	T13-KR	B2902	ノズル組品I
KF	T13-KF	B2923	ノズル組品J